



宇津木台 森遊会 実施報告

「第10回定例活動」

No.2022-10

実施日	2023年1月22(日) 10:00~12:00	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：5名(男性5) 松本、井手、中野、錦織、金森		

実施内容

活動12年目の第十回目。冬晴れで無風、しかし寒い。日向や作業中は汗ばむ陽気。

前回整備した小川を見ながら北側道路から竹林へ向かう。途中、イノシシが暴れまわったような跡が目立つ、初めて見たのでイノシシか確信が持てなかったが、後に竹林に隣接した農家さんと話したらイノシシであることが判明、昼間は多摩川の河川敷に潜み、夜になると暴れまわるといふ。

竹林は枯草や笹が出始めているが5人のエキスパートがおよそ1時間ですっかり綺麗に仕上げた。明るくなったエリアにはカンアオイなどの植生豊かな植物が目立つようになってきた。

10年前に緑地の管理者が伐ったシラカシの大木(直径およそ70センチ)が朽ちてようやく運べるようになった。テーブルなどに利用したかったが、大型のチェーンソーが必要で結局朽ちてしまった。

綺麗になった竹林はこのままとして、4月下旬の森のコンサート&筍駆除を待つことにする。

竹林の入口に倒木が捨てられていたのでゲート代わりに置くことにした。

次回は、緑地内に13個ある巣箱の清掃を行い、今シーズンの巣営に期待することとする。



イノシシの跡が初めて見た



前回整備した小川の下流



北側道路から竹林へ



綺麗に見えて枯草だらけだ



笹や低木を切っていく



明るい場所にはカンアオイなど



鳥が増やしている



およそ1時間ですっかり綺麗に



10年前に緑地の管理者が伐ったシラカシの大木が朽ちてようやく運べるようになった 4月のイベント(筍の駆除)を待つのみ



歩道の穴を注意する看板が新しくなった



ステージの掃除は来月



倉庫をチェックして終了



竹林入口の倒木を片付ける



歩道の穴を注意する看板が新しくなった



ステージの掃除は来月



倉庫をチェックして終了

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋なし。